

# 令和4年度 事業報告

## I. 人材育成事業

### 1. 研修及びセミナー

(1) 新入社員研修(安全衛生研修) ～現場の問題解決実践(5Sの実践と定着)～

日時 令和4年4月4日(月)・5日(火)(2日間)9:00～16:00

参加者 13社 23名

場所 ポリテクセンター佐世保 講師 ポリテクセンター講師

内容 職場の安全衛生管理、5Sの実践と定着ほか

(アンケートより)

- ・機械作業をする上での注意点等、今後意識して作業しようと思った。
- ・業務に対する心得や注意すべきことが理解できた。



(2) 経営者セミナー「中小企業をどうすれば儲かる会社に変えられるか」

日時 令和4年4月25日 16:00～17:00

参加者 36社 53名 来賓29名

場所 ホテルオークラJRハウステンボス 1階(鳳の間)

講師 (株)大谷経営塾 代表取締役 大谷 将夫 氏



(3) 中堅社員研修会 「切削加工・研削加工の基礎」

日時 令和4年6月2日(火) 10:00～16:00

参加者 8社 11名

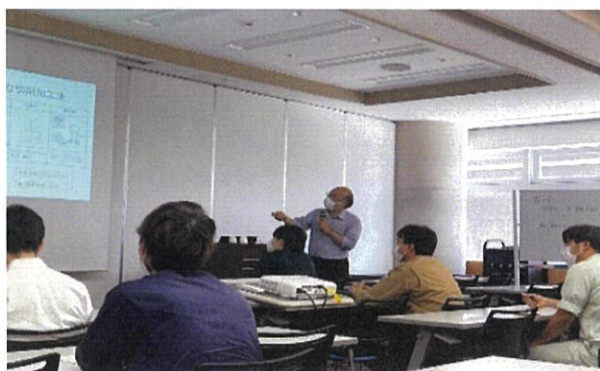
場所 アルカス佐世保 3階 大会議室C

講師 長崎大学工学部 矢澤孝哲教授

内容 実際の業務で担当している切削加工、研削加工技術に関する理論を学習し、理論に基づいた技術力の向上を目指す。

(アンケートより)

- ・日頃から考えて作業し、知識を増やし、もう一度今回のようなセミナーを受講したい。
- ・実践的な加工方法について習得したい。



(4) 管理職研修会 「1日でわかる 製造業の原価計算と値上げ交渉」

日時 令和4年9月8日(木) 10:00～17:00

参加者 7社 49名

場所 オンライン研修

講師 (株)アイリンク 照井 清一 氏

内容 一般的な切削加工を例に、アワーレート(直接作業時間当たり人件費)の計算の仕方、間接費や販売費の原価への反映など費用と原価の関係を解り易く説明し、製造業の個別原価の計算の基礎を習得する。

(アンケートより)

- ・セミナーは役に立ったかの問いに対し、全員が「大変役に立った」「役に立った」と回答。受講者の期待する内容のセミナーだった
- ・セミナーの理解度についての問いにも、1名が「あまり理解できなかった」との回答以外は、「理解できた」「あまり理解できなかった」と回答され、理解度も高かった。

(5) 品質管理者研修

日時 令和4年9月13日(火) 10:00～17:00

参加者 5社 24名

場所 オンライン研修

講師 高崎ものづくり技術研究所 濱田 金男 氏

内容 ヒューマンエラーの原因分析とその対策を通じて、日常の品質管理活動の在り方、及び効果の上がるヒューマンエラー予防対策手法の導入について理解を深める

(アンケートより)

- ・セミナーの内容への問いに対し、ほぼ全員が「役に立った」と回答し、「役に立たなかった」との回答が1件あった。
- ・内容の理解度としては、「だいたい理解できた」と「あまり理解できなかった」に同数の回答があり、内容としては多少難しかったものと思われる。

#### (6)新入社員研修「生産現場に必要な基礎知識を学ぶ」

日時 令和4年10月31日(水) 9:00～16:00

参加者 7社 19名

場所 アルカス佐世保 3階 大会議室C

講師 (一社)日本能率協会 西村 仁 氏

内容 QCD(品質・コスト・納期)の基礎 効率よく仕事を進める手法について

(アンケートより)

- ・今回の研修を受けたことで、先輩・上司からの指示の意図や経緯を一層理解することができるようになったと思います。
- ・質問する処が思い浮かばない位、解り易く丁寧な内容でした。



#### (7)工場長及び管理者向けセミナー

日時 令和4年11月16日(水) 10:00～17:00

参加者 8社 14名

場所 オンライン研修

講師 日本規格協会所属 野里 義人 氏

内容 生産性を維持向上させる為、設備の正しい管理とその手法を習得する。

(アンケートより)

- ・設備導入に当たって、いろいろな知識も以前よりはプラスになったと思うので、活かしていきたい。
- ・頭で理解していることを出力する術が再確認でき、即実践したい

(8) 若手経営者セミナー

「リーダーになる勇氣～イノベーションを生み出す組織・人材とは～」

日時 令和5年2月14日(火) 15:00～17:00

参加者 25社 50名

場所 ホテルオークラJRハウステンボス 1階 (鳳の間)

講師 アレックス株式会社 辻野 晃一郎 氏

(元グーグル日本法人代表取締役社長)

講演終了後、辻野社長を交えて懇親会を開催。

来賓として長崎県北振興局、長崎県産業振興財団より参加。



2. 企業視察

(1) 榊八雲製作所工場視察及びものづくりフェア2022見学会

日時: 令和4年10月5日(水) 8:00～18:00 参加者 12社 2団体 20名

① 県外企業視察先 榊八雲製作所

所在地 佐賀県神埼市神埼町尾崎 200

業種 金型の設計製作からプレス加工・組み立てまでの一貫加工

主要製品 電気機器、産業用自動車、二輪車、省エネ機器の各部品

半導体関連の機械加工及び組立

②ものづくりフェア2022見学 (於: マリンメッセ福岡)

※350社超え企業が出展





## 事業を実施したことで得られた効果

令和4年度の研修は、withコロナが叫ばれる中、オンラインでの開催や、対策をしながら対面式開催など、状況をみながら実施。

受講者においてはオンライン受講が3年目ということもあり、違和感もなく受講されており、研修の新しい形態として定着したと感じた。移動の時間も節約でき、参加しやすい環境が作れたこともあり、多数の方に研修に参加して頂くことができました。

セミナーの内容としては、受講者の期待に沿った内容で、理解度についても全体的には良かったと思います。

経営者セミナー、若手経営者セミナーでは、二人の著名な経営者に登壇頂き、自身の経験に基づく講演をしていただきました。両方の講演ともに、受講者よりは「良い話が聞けた」「為になった」と言われる方が多く、経営の参考になった講演だったと思います。

コロナの影響を受け実施できなかった、県外企業視察を3年ぶりに実施。佐賀県の電気機器・自動車部品を製造する企業の工場を視察しました。視察した企業と県が一緒になった取組・活動等を見て大いに刺激になりました。

ものづくりフェア2022では、350社超えの企業の製品・技術の展示や、著名な講師による講演が行われ、導入を検討したい技術や今後の社会の方向性を感じ取ることができました。

今後についても会員企業と社員の更なるステップアップを目指した研修を企画・実施して行きたいと考えます。

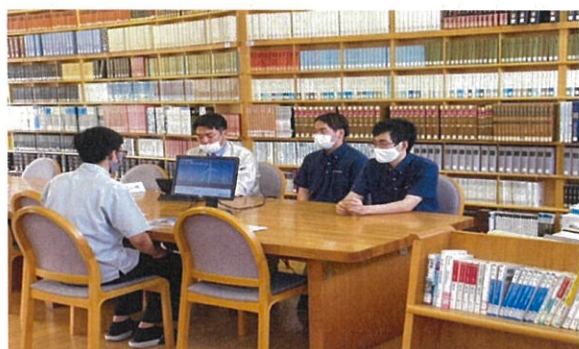
## Ⅱ. 人材確保事業

### (1) 佐世保工業高校

①企業説明会(3年生対象) 令和4年6月17日(金)開催

佐世保工業会より11社参加

(株)相浦機械、エレテクス(株)、大阪鋼管(株)、協和機工(株)、(株)ジェッター  
東部重工業(株)、(株)東洋トラスト特機、(株)西日本工業、(株)西日本流体技研、  
(株)日本理工医学研究所、宮本電機(株)



②企業見学会(3年生対象) 令和4年7月1日(金)・2日(土)開催

生徒36名+保護者6名

見学企業 延べ12社

(株)相浦機械、大阪鋼管(株)、協和機工(株)、(株)ジェッター、(株)東洋トラスト特機  
中島ノズル(株)、(株)西日本工業、(株)西日本流体技研、(株)日本理工医学研究所、  
宮本電機(株)





③ 企業説明会(1・2年生全員を対象) 令和5年2月 22日(水)開催  
 県内企業50社 佐世保工業会より11社が参加  
 エレテクス(株)、大阪鋼管(株)、(株)ジェッター、(株)シーヴィテック九州、中島ノズル(株)  
 (株)西日本工業、(株)日本エコネット、(株)日本理工医学研究所、八天工業(株)  
 宮本電機(株)、湯川王冠(株)



(2) 鹿町工業高校

① 企業説明会(全学年対象) 令和4年6月9日(木)  
 県内製造業18社、建設業12社が参加 佐世保工業会より2社参加  
 (株)相浦機械、協和機工(株)



### (3) 佐世保高等技術専門校

令和4年6月14日(火) 企業合同説明会(工業会から 13社)生徒22名

参加企業 エレテクス(株)、大成工業(株)、第一工業(株)、(株)東洋トラスト特機  
 (株)西日本工業、八天工業(株)、(株)藤沢精工、(株)富士商工、富士樹脂(株)  
 (株)ホーセイ、(有)三駒鉄工所、(株)山口マシナリー、湯川王冠(株)

令和4年7月 1日(金) 個別面談会(工業会から9社)生徒20名



### (4) 長崎県立大学

企業見学会 令和4年11月15日(火) 12:50~17:40

経営学部2年生、3年生 宮地ゼミ、津久井ゼミ、四本ゼミ総勢45名

①コース (株)九州テン、(株)東洋トラスト特機

②コース (株)富士商工、エコー電子工業(株)、(株)シーヴイテック九州

③コース 大阪鋼管(株)、(株)日本理工医学研究所、(株)相浦機械

上記3コースに分かれて8社の企業見学を実施。

(アンケートより)

- ・普段目にするのでできないものづくりの場所である工場を見学する事ができ、貴重な経験をすることができたので、とても楽しかった。
- ・今まであまり馴染みのない企業だったが、それぞれの企業の働き方や特色を知ることができ、佐世保にも素晴らしい企業がたくさんあることに気づいた。
- ・長崎にも世界に製品を届けている企業があるということを初めて知って、誇らしいなと思いました。





(5) 大村工業高校  
企業見学会

① 令和4年12月12日(月) 機械システム科2年生 40名

佐世保工業会会員企業7社を2コースに分かれて見学

①Aコース (株)大野社、(株)西日本工業、西日本鋼業(株)、(株)日本理工医学研究所

①Bコース (株)山口マシナリー、協和機工(株)、八天工業(株)

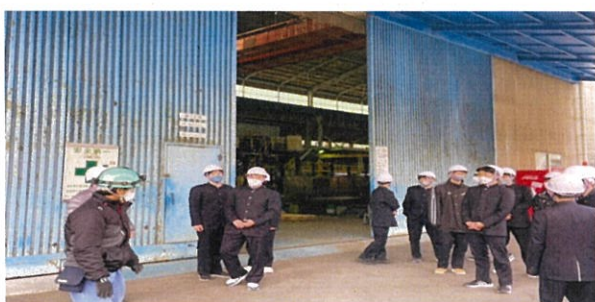


② 令和4年12月16日(金) 電気科2年生 37名

佐世保工業会会員企業6社を2コースに分かれて見学

①コース 中島ノズル(株)、(株)古川電機製作所、(株)富士商工

②コース (株)相浦機械、湯川王冠(株)、(株)佐世保航海測器社



(6) 佐世保工業高等専門学校

地元企業見学会 令和5年2月20日(月) 13:00~17:00

全学年対象 20名参加

見学先企業 (株)シーヴェイテック九州、(株)九州テン



(アンケートより)

- ・身近にあった企業がどのようなことをしているのか分かってとても良い経験になった。まだ 53 社も工業企業があるのでそれについても調べてみたいと思った。
- ・学校での説明会があり、企業名は聞いたことがあったのですが、実際に働いている様子を見学したり、社員の方の話を聞くことで、説明会だけでは分からない部分を知ることができて、良い経験になりました。
- ・見たことや体験したことない経験ができてとてもためになった。また、先輩に様々なことを聞いて今後の活動の参考になったので良い機会でした。
- ・製品が作られている工程を実際に見学できることが今までなかったので、とても良い体

験だった。また、説明して下さった方の説明がわかりやすかった。

(7) 佐世保工業会(リクルート)新聞広告・長崎新聞へ掲載

佐世保工業会会員企業に勤務する若手社員に取材を受けていただき、仕事に対する誇りや地元で働く魅力を記事として掲載いたしました。

高校生の就職活動解禁に合わせ、就職先を検討している高校生に、安心して県内の企業に応募ができるように地元企業の魅力をアピール致しました。

令和4年6月19日(日)「佐世保でものづくり VOL1」…………… 16ページ

令和4年6月26日(日)「佐世保でものづくり VOL2」…………… 17ページ

(8) 工業会新聞広告・長崎新聞新春号「トップインタビュー」へ掲載……………18ページ

(9) 企業紹介展示ブースの活用状況について

佐世保工業会では3つの学校(佐世保工業高校、佐世保実業、佐世保高等技術専校)に設置されている4個の展示ブースを管理しています。学生に、企業について関心を持って頂くために、設置場所は学生がよく通る場所にあります。令和4年度においては、会員企業の設置希望が多く延べ15社の企業が展示をされ、全ブースとも空いた状況が無いほどの利用状況となりました。



(10) 佐世保工業会会員企業合同内定式

若年層の県外流出を防ぐとともに優秀な人材の確保の観点から、人事育成や定着化に繋げるための取り組みとして今年県下工業会で初めて開催

日時: 令和4年11月11日(金) 17:00~18:30

場所: セントラルホテル佐世保 1階 アゼリア

参加者: 79名(学生 32名、企業 26名、来賓 12名、報道 5社)

2022年(令和4年)11月15日 火曜日

長 崎 県 報 道

佐世保工業会が  
合同内定式開く

他社との交流「心強い」

佐世保市内などの企業55社でつくる佐世保工業会は11日、会員企業11社の合同内定式を同市内で開いた。

同時期に入社する内定者同士の間を促すのが目的。県内には四つの工業会があり、合同での内定式をするのは佐世保工業会が初めてだという。32人の内定者や学校関係者らが出席した。

式では内定者一人一人が名前を呼ばれ、来場者に一礼した。同会の中島洋一会長が「企業の成長には若い力が大事。長く企業に勤めてもらいたい」とエールを送った。

県立佐世保工業高3年の井上貴矢さん(17)は他企業の内定者との交流に「(社人になる上で)心強い」と感謝の言葉を、「当たり前」の言葉をしっかりとやり、会社に迷惑をかけないようにしたい」と抱負を語った。

(野崎英人)

11社の内定者が参加した合同内定式  
佐世保市上京町、セントラルホテル佐世保




# 佐世保工業会 来春入社予定者 初の合同内定式に11社32人 他企業とのつながり育む

1/23 西日新

佐世保工業会の合同内定式で、記念撮影する関係者と入社予定者



佐世保市と近郊の製造業関係企業など55社でつくる佐世保工業会(中島洋一)

長は11日、会員企業の2023年春入社予定者の合同内定式を、佐世保市のセントラルホテル佐世保で開いた。入社予定者を合同で迎え入れ、同時期に入社する他企業の仲間とのつながりを育んでもらおうと、初めて実施した。

合同内定式には、11社に入社予定の32人が参加した。中島会長は、人材の確保と育成、会員企業間の交流や視察といった工業会の取り組みを入社予定者に紹介し、「企業の成長には若い新鮮な力が大事。長く勤めてほしい」と激励した。佐世保市長や県北振興局長があいさつし、先輩の若手社員2人が激励の言葉を贈った。

入社予定者の佐世保工業

高3年の井上真矢さん(17)は「地元で就職したかった。交流の場を設けていただき感謝しています」と喜んだ。(庭木香允)



## 事業を実施したことで得られた効果

今年度、初めての取組として、会員企業合同の内定式を開催しました。参加された学生は、市長からのメッセージ、先輩社員からのメッセージなどを聞くうちに社会人となることの自覚が芽生えられたように思われました。

又、企業見学会では、企業からの説明に、企業概要・製品の特徴だけでなく就労条件や人員構成等についても説明があり、参加した学生にも職場の雰囲気が伝わり、学生の意欲が上がった企業もあったように感じました。

参加した学生の意見としては、「実際に工場を見学する事はなかったので、貴重な体験でした」「製造業でも、文系が活躍できる場があるのが確認できて良かった」等の意見が寄せられました。企業や製品の特徴だけでなく企業の魅力が伝わったものと思われました。

今後も、学生に対し会員企業をアピールし、就職先として検討して頂く機会として実施して参ります。

以下に、県内の工業系高校生、高専生及び県立大学生の県内就職状況をまとめた表を記載。

学校名	就 職 者 数								
	R3年3月			R4年3月			R5年3月		
	県内	県外	県内 就職率(%)	県内	県外	県内 就職率(%)	県内	県外	県内 就職率(%)
佐世保工業	91	114	44.39	95	72	56.89	76	80	48.72
鹿町工業	89	48	64.96	72	40	64.29	68	40	62.96
大村工業	128	91	58.45	139	97	58.90	119	100	54.34
佐世保高専	14	99	12.39	5	87	5.43	5	110	4.35
県立大学	106	283	27.25	106	254	29.44	116	282	29.15
佐世保実業	55	14	79.71	43	7	86.00	53	10	84.13

### III. 交流事業

佐世保工業会では、会員企業間の連携を密にし、県内の他工業会、他県工業会との交流を深める為に、県外企業・団体及び会員企業同士の交流会や意見交換会を実施しています。

#### (1) 佐世保工業会会員企業交流会

日時 令和4年11月30日(水) 16:00～19:00

場所 セントラルホテル佐世保

内容 講演会、交流会

講師 (株)八雲製作所代表取締役社長 久保 順野哩 氏 参加者61名

テーマ「中小企業の3Kイメージから脱却し未来の工場へ！」

～県庁・クリエイターと取組んだ企業ブランディング～」

佐世保市長との意見交換会 参加者53名

佐世保市長挨拶の後、交流会にて意見交換



#### 事業を実施して得られた効果

県外工場視察の際に訪問した企業の経営者に講演をしていただきました。これまで経営に携わられた中での苦労や、現在企業経営の中で注力されていること、従業員の職場環境にも意識を向けられ、会議等もできるアメニティスペースを設置されたり、外国人労働者向けの住居施設を設置されたり等、企業のブランディングにも取り込まれ企業経営をされている状況についての講演を聞き、改めて刺激を受けることができました。

今後の交流事業においても、他社の新しい取り組みや設備、製品、技術に触れ、自社の経営の参考になるような交流を目指して行きます。